



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年10月30日

上場会社名 株式会社高速 上場取引所 東
コード番号 7504 URL <https://www.kohsoku.com>
代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 赫 裕規
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 社長室長 (氏名) 三田村 崇 TEL 022-259-1611
半期報告書提出予定日 2024年11月14日 配当支払開始予定日 2024年12月2日
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年中間期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 中間純利益 | |
|-------------|--------|-----|-------|-----|-------|-----|---------------------|-----|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2025年3月期中間期 | 55,012 | 5.2 | 2,290 | 8.0 | 2,445 | 7.9 | 1,674 | 9.8 |
| 2024年3月期中間期 | 52,317 | 8.5 | 2,120 | 1.7 | 2,266 | 3.1 | 1,524 | 2.3 |

(注) 包括利益 2025年3月期中間期 1,731百万円 (2.3%) 2024年3月期中間期 1,692百万円 (17.8%)

| | 1株当たり 中間純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益 |
|-------------|----------------|---------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2025年3月期中間期 | 86.59 | — |
| 2024年3月期中間期 | 78.91 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2025年3月期中間期 | 58,506 | 38,131 | 65.2 |
| 2024年3月期 | 61,498 | 36,900 | 60.0 |

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 38,131百万円 2024年3月期 36,900百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2024年3月期 | — | 24.00 | — | 28.00 | 52.00 |
| 2025年3月期 | — | 27.00 | — | — | — |
| 2025年3月期（予想） | — | — | — | 27.00 | 54.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|---------|-----|-------|-----|-------|-----|---------------------|-----|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 112,000 | 5.4 | 4,350 | 2.9 | 4,650 | 2.7 | 3,150 | 1.1 | 162.97 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P.10「2. 中間連結財務諸表及び主な注記(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.10「2. 中間連結財務諸表及び主な注記(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(中間期)

| | | | |
|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 2025年3月期中間期 | 20,990,920株 | 2024年3月期 | 20,990,920株 |
| 2025年3月期中間期 | 1,644,677株 | 2024年3月期 | 1,661,803株 |
| 2025年3月期中間期 | 19,333,975株 | 2024年3月期中間期 | 19,317,040株 |

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|-----------------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当中間期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当中間期の財政状態の概況 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 中間連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 中間連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 | 6 |
| 中間連結損益計算書 | 6 |
| 中間連結包括利益計算書 | 7 |
| (3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 | 10 |
| (会計方針の変更に関する注記) | 10 |
| (中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記) | 10 |
| (セグメント情報等の注記) | 10 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 10 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 10 |
| 3. 補足情報 | 11 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における我が国経済は、中東・ウクライナを中心とした不安定な国際情勢による原料価格高騰や燃料費高騰のみならず、円安による輸入価格上昇の影響で、物価高騰が収束せず、極めて不透明な状況にあります。

当社グループの主要顧客においては、コロナ禍後に回復した観光需要により好影響を受ける業種がある一方、総じて多くの業種においては、人手不足や急激な物価高騰に伴う不透明な国内景気の影響により、経営環境は大変厳しいものとなっております。

このような環境の中、当社グループにおきましては、「包装を通して、すべてのステークホルダーに『高速ファン』を増やし、社会にとって有用な『グッドカンパニー』を目指す」という長期経営ビジョンのもと、「食の流通を支える」、「食の安全安心に貢献する」さらに「買い物の楽しさや食品のおいしさを演出する」という当社の社会的役割を果たしながら、お客様への商品・企画の提案や情報提供を行い、業容の拡大を目指してまいりました。

これらの結果、当中間連結会計期間での業績は売上高550億12百万円(前年同期比5.2%増)、営業利益22億90百万円(同8.0%増)、経常利益24億45百万円(同7.9%増)、親会社株主に帰属する中間純利益16億74百万円(同9.8%増)となりました。

通期業績予想に対する進捗率は、売上高49.1%、営業利益52.7%、経常利益52.6%、純利益53.2%と、10期連続過去最高売上高、7期連続過去最高営業利益・経常利益、4期連続純利益過去最高益達成に向け順調に推移していると判断しております。

当社グループは、「包装資材等製造販売事業」の単一セグメントであるためセグメント情報は記載しておりません。また、実質的に単一事業のため、事業部門別等の記載も省略しております。

なお、当第2四半期連結会計期間（2024年7月～9月）における連結損益の主要項目は、下記のとおりとなっております。

| | 前第2四半期連結会計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日) | 当第2四半期連結会計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日) | 対前年比率 |
|------------------|---|---|-------|
| 区分 | 金額(千円) | 金額(千円) | (%) |
| 売上高 | 26,340,741 | 28,209,580 | 107.1 |
| 売上原価 | 21,160,523 | 22,483,031 | 106.2 |
| 売上総利益 | 5,180,218 | 5,726,548 | 110.5 |
| 販売費及び一般管理費 | 4,046,790 | 4,392,404 | 108.5 |
| 営業利益 | 1,133,427 | 1,334,144 | 117.7 |
| 営業外収益 | 70,126 | 77,945 | 111.1 |
| 営業外費用 | 7,897 | 6,773 | 85.8 |
| 経常利益 | 1,195,656 | 1,405,316 | 117.5 |
| 特別利益 | — | — | — |
| 特別損失 | 21,751 | — | — |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,173,905 | 1,405,316 | 119.7 |
| 法人税等 | 369,543 | 442,468 | 119.7 |
| 四半期純利益 | 804,361 | 962,848 | 119.7 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 804,361 | 962,848 | 119.7 |

（2）当中間期の財政状態の概況

① 中間連結貸借対照表に関する分析

当中間連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ29億91百万円減少し、585億6百万円となりました。これは主に、現金及び預金34億12百万円減少によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ42億22百万円減少し、203億75百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金6億18百万円減少、電子記録債務28億86百万円減少によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ12億31百万円増加し、381億31百万円となりました。これは主に、利益剰余金11億33百万円増加によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間におきましては、現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の減少は34億35百万円となり、当中間連結会計期間末の資金は71億75百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金の増減は、前中間連結会計期間が10億28百万円増加であったのに対して、当中間連結会計期間は15億75百万円減少となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金の減少は、前中間連結会計期間が10億9百万円であったのに対して、当中間連結会計期間は12億56百万円となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による資金の減少は、前中間連結会計期間が5億25百万円であったのに対して、当中間連結会計期間は6億2百万円となりました。

中間連結会計期間での主要なキャッシュ・フロー指標は、次のとおりとなっております。

| | 2023年9月期 | 2024年9月期 | 2024年3月期 |
|--|----------|----------|----------|
| 時価ベースの自己資本比率 （株式時価総額／総資産）（％） | 67.34 | 83.79 | 72.10 |
| インタレスト・カバレッジ・レシオ （営業キャッシュ・フロー／利払い）（倍）※ | — | — | — |
| キャッシュ・フロー対有利子負債比率 （有利子負債／営業キャッシュ・フロー）（％）※ | — | — | — |
| 自己資本比率（自己資本／総資本）（％） | 60.92 | 65.17 | 60.00 |

※ インタレスト・カバレッジ・レシオ及びキャッシュ・フロー対有利子負債比率につきましては、有利子負債がないため、記載しておりません。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期においては、原料価格や燃料費高騰によるコスト増加が懸念されており、連結業績予想では、その影響を見込んでおります。ただし、今後の動向次第で当想定は大きく変動する可能性がありますので、今後の業績動向を踏まえ、当予想の修正が必要となる場合には、速やかに開示いたします。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2024年3月31日) | 当中間連結会計期間 (2024年9月30日) |
|----------------|-------------------------|---------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 10,650,577 | 7,237,630 |
| 受取手形、売掛金及び契約資産 | 18,327,355 | 17,214,489 |
| 商品及び製品 | 5,539,559 | 6,008,291 |
| 仕掛品 | 91,209 | 93,291 |
| 原材料及び貯蔵品 | 178,099 | 209,649 |
| その他 | 584,275 | 638,473 |
| 貸倒引当金 | △26,652 | △25,876 |
| 流動資産合計 | 35,344,424 | 31,375,949 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 5,417,241 | 5,473,577 |
| 土地 | 11,366,080 | 11,939,286 |
| その他（純額） | 1,957,322 | 2,159,050 |
| 有形固定資産合計 | 18,740,644 | 19,571,914 |
| 無形固定資産 | | |
| その他 | 647,538 | 579,795 |
| 無形固定資産合計 | 647,538 | 579,795 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 5,429,222 | 5,814,501 |
| 長期貸付金 | 202,365 | — |
| 投資不動産（純額） | 274,017 | 271,937 |
| 繰延税金資産 | 664,959 | 673,770 |
| その他 | 256,592 | 287,585 |
| 貸倒引当金 | △61,316 | △68,647 |
| 投資その他の資産合計 | 6,765,841 | 6,979,146 |
| 固定資産合計 | 26,154,024 | 27,130,857 |
| 資産合計 | 61,498,449 | 58,506,806 |

（単位：千円）

| | 前連結会計年度 (2024年3月31日) | 当中間連結会計期間 (2024年9月30日) |
|---------------|-------------------------|---------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 8,595,552 | 7,977,385 |
| 電子記録債務 | 10,197,556 | 7,311,533 |
| 未払法人税等 | 794,358 | 875,859 |
| 賞与引当金 | 1,271,243 | 880,462 |
| その他 | 2,178,189 | 1,702,163 |
| 流動負債合計 | 23,036,900 | 18,747,404 |
| 固定負債 | | |
| 長期未払金 | 10,810 | 10,810 |
| リース債務 | 151,819 | 174,449 |
| 繰延税金負債 | 527,344 | 565,917 |
| 退職給付に係る負債 | 804,383 | 806,949 |
| その他 | 66,573 | 69,630 |
| 固定負債合計 | 1,560,931 | 1,627,757 |
| 負債合計 | 24,597,832 | 20,375,162 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,724,518 | 1,724,518 |
| 資本剰余金 | 1,858,290 | 1,884,812 |
| 利益剰余金 | 34,064,996 | 35,198,019 |
| 自己株式 | △1,355,698 | △1,341,846 |
| 株主資本合計 | 36,292,106 | 37,465,504 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 703,110 | 754,210 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △94,599 | △88,070 |
| その他の包括利益累計額合計 | 608,511 | 666,140 |
| 純資産合計 | 36,900,617 | 38,131,644 |
| 負債純資産合計 | 61,498,449 | 58,506,806 |

（2）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
（中間連結損益計算書）

（単位：千円）

| | 前中間連結会計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年9月30日） | 当中間連結会計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年9月30日） |
|-----------------|--|--|
| 売上高 | 52,317,374 | 55,012,295 |
| 売上原価 | 42,057,319 | 44,055,005 |
| 売上総利益 | 10,260,055 | 10,957,289 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 運賃及び荷造費 | 1,329,467 | 1,441,676 |
| 給料及び手当 | 2,624,774 | 2,858,552 |
| 賞与引当金繰入額 | 720,894 | 784,152 |
| 退職給付費用 | 93,647 | 93,087 |
| その他 | 3,370,578 | 3,489,510 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 8,139,361 | 8,666,980 |
| 営業利益 | 2,120,693 | 2,290,309 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 31,263 | 32,077 |
| 受取配当金 | 17,613 | 21,587 |
| 仕入割引 | 66,272 | 70,357 |
| 受取賃貸料 | 22,389 | 20,161 |
| その他 | 21,969 | 22,410 |
| 営業外収益合計 | 159,509 | 166,594 |
| 営業外費用 | | |
| 賃貸収入原価 | 7,729 | 6,068 |
| その他 | 5,555 | 5,711 |
| 営業外費用合計 | 13,285 | 11,779 |
| 経常利益 | 2,266,917 | 2,445,125 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | — | 31,113 |
| 特別利益合計 | — | 31,113 |
| 特別損失 | | |
| 災害による損失 | 21,751 | — |
| 特別損失合計 | 21,751 | — |
| 税金等調整前中間純利益 | 2,245,166 | 2,476,238 |
| 法人税等 | 720,680 | 801,999 |
| 中間純利益 | 1,524,485 | 1,674,239 |
| 親会社株主に帰属する中間純利益 | 1,524,485 | 1,674,239 |

(中間連結包括利益計算書)

(単位:千円)

| | 前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日) | 当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日) |
|----------------|--|--|
| 中間純利益 | 1,524,485 | 1,674,239 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 161,675 | 51,099 |
| 退職給付に係る調整額 | 6,314 | 6,529 |
| その他の包括利益合計 | 167,989 | 57,629 |
| 中間包括利益 | 1,692,475 | 1,731,868 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る中間包括利益 | 1,692,475 | 1,731,868 |

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

| | 前中間連結会計期間 (自 2023年4月 1日 至 2023年9月30日) | 当中間連結会計期間 (自 2024年4月 1日 至 2024年9月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前中間純利益 | 2,245,166 | 2,476,238 |
| 減価償却費 | 469,366 | 474,589 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | △377,799 | △391,256 |
| 長期末払金の増減額(△は減少) | △7,210 | — |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | 31,441 | 6,555 |
| その他の引当金の増減額(△は減少) | 15,671 | 15,394 |
| 退職給付に係る負債の増減額(△は減少) | 5,456 | 8,804 |
| 受取利息及び受取配当金 | △48,877 | △53,665 |
| 有形固定資産除却損 | 1,651 | 120 |
| 有形固定資産売却損益(△は益) | △531 | △1,245 |
| 無形固定資産除却損 | 1,136 | — |
| 投資有価証券売却損益(△は益) | — | △31,113 |
| 災害による損失 | 21,751 | — |
| 売上債権の増減額(△は増加) | △1,920,423 | 1,137,952 |
| 棚卸資産の増減額(△は増加) | △214,932 | △475,401 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | 1,678,038 | △3,522,611 |
| 未払消費税等の増減額(△は減少) | 52,302 | △158,466 |
| その他の資産の増減額(△は増加) | △114,256 | △139,392 |
| その他の負債の増減額(△は減少) | △99,531 | △248,584 |
| 小計 | 1,738,419 | △902,082 |
| 利息及び配当金の受取額 | 51,215 | 54,857 |
| 法人税等の支払額 | △760,968 | △728,258 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 1,028,666 | △1,575,483 |

(単位:千円)

| | 前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日) | 当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日) |
|----------------------------|--|--|
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △701,073 | △1,034,377 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 531 | 4,082 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △101,745 | △48,595 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △182,651 | △512,335 |
| 投資有価証券の売却による収入 | — | 34,242 |
| 投資有価証券の償還による収入 | — | 300,000 |
| 貸付けによる支出 | △30,000 | — |
| 貸付金の回収による収入 | 5,634 | — |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △1,009,304 | △1,256,982 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| ファイナンス・リース債務の返済による支出 | △81,307 | △61,300 |
| 自己株式の純増減額(△は増加) | △86 | △166 |
| 配当金の支払額 | △444,416 | △541,199 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △525,811 | △602,666 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △506,448 | △3,435,132 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 8,646,576 | 10,588,653 |
| 非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額 | — | 22,185 |
| 現金及び現金同等物の中間期末残高 | 8,140,127 | 7,175,705 |

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。）等を当中間連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分（その他の包括利益に対する課税）に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。）第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による中間連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当中間連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前中間連結会計期間及び前連結会計年度については遡及適用後の中間連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による中間連結財務諸表への影響はありません。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前中間連結会計期間（自2023年4月1日 至2023年9月30日）及び当中間連結会計期間（自2024年4月1日 至2024年9月30日）

当社グループは「包装資材等製造販売事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

3. 補足情報

販売実績

当社グループは「包装資材等製造販売事業」の単一セグメントであります。

参考情報としまして、当中間連結会計期間における販売実績を商品グループ別に示すと、次のとおりであります。

なお、当社グループにおける商品分類は、下記のとおりとなっております。

| 区分 | 商品 |
|-------------|--|
| 食品容器 | トレー、弁当容器、フードパック、折箱、魚函、インジェクション容器 他 |
| フィルム・ラミネート | ラップ、レジ袋、ストレッチフィルム、ラミネートフィルム 他 |
| 紙製品・ラベル | 印刷紙器、包装紙、紙袋、シール、ラベル、記録紙、チラシ、コピー用紙 他 |
| 機械・設備資材・消耗材 | 包装機、食品加工機、物流機械、厨房機器、店舗関連機器、コンテナ、パレット、かご車、冷凍パン、テープ類、PPバンド、緩衝材、ディスプレイ用品、事務用品、洗剤、衛生消耗品、割箸、バラ、リサイクルトナー 他 |
| 段ボール製品 | 段ボールケース、ハイブルエース、紙緩衝材コア、段ボールシート 他 |
| その他 | トレー原反、原紙、プラスチック原料、デザイン 他 |

| 区分 | 前中間連結会計期間 金額(千円) | 当中間連結会計期間 金額(千円) | 前年同期比 (%) |
|-------------|---------------------|---------------------|--------------|
| 食品容器 | 21,160,482 | 22,508,431 | 106.4 |
| フィルム・ラミネート | 11,143,064 | 11,765,570 | 105.6 |
| 紙製品・ラベル | 6,666,031 | 6,785,774 | 101.8 |
| 機械・設備資材・消耗材 | 9,474,971 | 10,144,242 | 107.1 |
| 段ボール製品 | 2,811,429 | 2,760,327 | 98.2 |
| その他 | 1,061,395 | 1,047,949 | 98.7 |
| 合計 | 52,317,374 | 55,012,295 | 105.2 |